

所属名	1.「第2次長岡市自殺対策計画の体系」に対する意見・感想	2.「第2次長岡市自殺対策計画推進事業」に対する意見・感想	3.「第2次長岡市自殺対策計画の評価指標」に対する意見・感想
長岡市医師会	特にありません	特にありません	目標が達成することを期待しています。
新潟県弁護士会	よい修正だと思います。主に、遺族への支援の追加、研修の具体化・充実化、重点施策についての施策の柱の追加、生活困窮者への取り組み促進の追加が、望ましい対応だと思います。	行政の区割りに明るくないので、細部までは認識できませんが、問題ないと思います。各部門の役割を明確化することは望ましい一方、縦割り・分業化の促進にもなるので、組織全体の連携促進も重視して頂きたいと思います。	自殺対策施策が有効に進んでいるか数値化して評価することは賛成です。一方、自殺対策施策は複雑な事業で、正確な数値化も困難だと思います。数値に縛られず、総合的な判断をする機関を設け、全体を舵取りしてもらいたいと思います。
長岡市薬剤師会	資料1の内容については問題ないと思います。	資料2について、特に意見はありません。	資料3について、特に意見はありません。
新潟県臨床心理士会	施策の柱が具体的で実効性のあるものと感じました。	19のトラウマカウンセリングですが、慎重におこなわないと相談者が再び傷つく体験になったり新たな問題が起きたりする可能性があります。トラウマに触れるよりも安全感や安心感を強めていくことが良いと思います。文中にあるようにレジリエンスを高めることを前面に出すほうが安全と思われます。	
長岡地域病院ソーシャルワーカー連絡会	基本政策「自殺未遂者等への支援の充実」の施策の柱として「医療機関・警察・消防等との連携の強化」が示されたことから、医療機関として、当会として、地域の中でどう役割を果たしていくか、気持ちがあひきました。	生活の中のいろいろな分野に対応した幅広い取り組みになっているので、それぞれの支援がつながっていきやすいと思います。人材育成や地域におけるネットワークへの取り組みが「つながる」を強化していくのではないかと思います。	特になし
新潟県高等学校長協会	重点施策の柱を設定したのは良いと思います。	特にありません。	特にありません。
長岡商工会議所	職域層を対象とした取り組みについて、当所としても引き続き相談会や健康経営の取り組み支援を行っていきたい。	特になし	特になし
長岡市民生委員・児童委員協議会	特になし	特になし	特になし
NPO法人女のスペース・ながおか	基本施策に「自殺未遂者等への支援の充実」「自死遺族への支援の充実」が明確に盛り込まれたことは良いと思いました。基本施策の2.自殺対策を支える人材の育成 3.住民への啓発と周知についても、施策の柱がより具体的な内容で示されることで、各担当課や関係機関がそれぞれの目標を設定しやすい状態になったのではないかと思います。重点施策については、若年層への取組に「子ども」という文言も入り、子どもへの支援の幅が広がるのが期待できると感じます。全体的に、施策案がより具体的に示されているので、それぞれの関係機関がどのように連携できるのかすり合わせが大切になるのではと思います。	※資料2の各担当課の事業概要、事業内容に全て目を通せていないため、ここでの意見・感想を割愛させていただきます。申し訳ございません。当法人が提出した事業内容「トラウマカウンセリング」の重点施策の対象が資料2の表では、「職域層」となっていますが、職域層に限っての事業ということではありません。対象者を限定していないことをお伝えしておきたいと思います。	重点施策の「3.子ども・若者を対象とした取組の推進」に対する評価指標が、若干分りにくく感じるのと、もう少し詳しい説明があると良いと思いました。もしくは会議において説明していただけるとありがたいです。
長岡市社会福祉協議会	第1次計画と比較して、基本施策、重点施策の対象者、及び施策の柱が具体的に示されてわかりやすい。	自殺予防に直結しない事業であっても、実行し継続していくことが大事なのだと感じた。	第1次で実施できなかった取組について再び評価の対象としており、今後事業を達成し成果として現れるよう望みたい。
長岡労働基準監督署	①基本施策「1 地域におけるネットワークの強化」の「施策の柱(案)」の「(1)自殺防止に向けたネットワークの推進」について、ネットワーク化の参考例として柏崎保健所の地域職域連携の取組みとして進めている「職場の元気応援隊～働く世代の健康づくりを応援します～」を紹介し、 ②基本施策「1 地域におけるネットワークの強化」の「施策の柱(案)」の「(2)包括的な相談支援体制の充実」に関連し、相談対応を行っている機関においては、特に若年層からの相談を念頭にLINEなどSNSを活用していると聞いたことがありますが、その有効性などについてご教示願います。 ③基本施策「2 自殺対策を支える人材の育成」の「施策の柱(案)」の「(1)一般市民に対するゲートキーパー研修の実施と周知」とありますが、ゲートキーパー研修の周知を職域(企業)に対して周知することは、ゲートキーパー制度の性格上、可能でしょうか？当署では年に1回、企業の衛生管理担当者等を対象としてメンタルヘルス対策の説明会を実施しております。企業の担当者に対しゲートキーパー制度の認知度を広めるため、当該説明会で資料配布を行うことは可能でしょうか？	① 資料 2-2「2 職域層を対象とした取組の推進 20事業」の「1 職域層の相談体制の整備」について、いじめ、嫌がらせ、パワハラに対する相談窓口として、当署内に設置されている総合労働相談コーナー及び個別労働紛争援助事業についての周知をお願いしたい。 ② 併せて、職域におけるメンタルヘルス対策の体制整備及び相談窓口として、新潟産業保健総合支援センターの周知もお願いしたい。	

所属名	1.「第2次長岡市自殺対策計画の体系」に対する意見・感想	2.「第2次長岡市自殺対策計画推進事業」に対する意見・感想	3.「第2次長岡市自殺対策計画の評価指標」に対する意見・感想
長岡警察署	基本施策、施策の柱の充実が図られ、警察としてもその柱の一つとして自殺対策に努めていきます。	警察相談で受理した際、助言・説得を行うとともに、関係機関の紹介及び同機関への情報提供・引継ぎに努めていきます。	前記警察相談で受理した場合のほか、事件・事故・巡回連絡などの警察活動を通じて把握した場合においても、自殺対策関係機関と連携した対応に努めていきます。
長岡地域振興局 健康福祉環境部	<p>① 第1次計画に比べ、更にきめ細やかな対策になっていると考えます。</p> <p>② 「基本施策2、重点施策1高齢者を対象とした取り組みの推進(2)地域住民への周知・啓発、2職域層を対象とした取り組みの推進(2)相談先についての周知」に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単に相談窓口を示すだけでなく、要支援者が確実に相談窓口につながる具体的な方法を示した「周知」の必要性を感じています</li> <li>・このことについて、何か具体的なお考えがあればご教示ください。</li> </ul> <p>③ 「基本施策2自殺対策を支える人材の育成(1)(2)(3)、3住民への啓発と周知(1)(2)(3)」とそれぞれ3つの柱がありますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺予防・啓蒙活動としてGKや関係研修、講演会等を実施するとき、とくに配慮すべき課題「住民の自殺に対する考え方・認識」があると考えます。</li> <li>・住民の中には、「自殺の話は聞きたくない」「自殺は悪いことではない、死ぬのも自由だ」「個人・家庭の問題であり、第三者が関われない、公の場で語るべきものではない」などの考え方・認識が根深く存在します。こうした考え方・認識が、時に地域活動を進める上で大きな壁になる事が少なくありません</li> <li>・そのため、地域活動を通して住民の自殺に対する考え方・認識を変えていくこと、つまり自殺が単に個人・家庭の問題ではなく、地域で考え取り組むべき問題を含んでいること、自殺ハイリスク者を支援し1例でも多く予防して自殺情報を少なくしていく(影響を受ける人を少なくする)ことが重要であることを合わせて伝えていく必要があると考えます。</li> <li>・このことについて、何か具体的なお考えがあればご教示ください。</li> </ul>	・特にありません。	① プロセス評価について教えてください。各施策の柱を達成するために取り組むより具体的内容やその進捗状況という事でしょうか？
中越地域いのち とこころの支援 センター			
新潟青陵大学	これまでの活動を踏まえて、拡充・具体化されていると感じます。	計画の一覧に「新規」「拡充」「継続」「統廃合」など前次と比較できる欄があると見やすくなると感じます。	ゲートキーパーや相談窓口の周知の数値目標は、数年に1度の割合で市民向けアンケート項目に含め測定したり、バイアスはありませんが、各種講演会・研修会の受講者アンケート項目に含めて測定することが望ましいと感じます。
長岡大学	「自殺未遂者等への支援の充実」の中で自殺未遂者等ハイリスク者の把握ができていれば、有効な支援策であるとする。	<p>・「地域におけるネットワークの強化」に「フードバンクながおか」を追加したらどうか。(生活困窮者支援を行っているため)</p> <p>・「自殺対策を支える人材の育成」に「障害者基幹相談支援センター」を追加したらどうか。(高齢者や子どもの相談支援センターも含まれているため)</p> <p>・「SOSの出し方、受け止め方への支援」に「市内にある専門学校や大学の学生や教職員への出前講座」を追加したらどうか。(友人関係の悩み・教職員のゲートキーパーの役割も必要と考える)</p> <p>重点施策への再掲については、検討してください。</p>	特になし
青森県立 保健大学	前回の協議会における議論が良く反映されていると思います。	全体に良くできていると思いますが、職域層に対する取り組みがやや弱いと感じました。保健所、労働基準監督署、商工会議所等と連携して、企業の衛生管理者等を対象として、ゲートキーパー研修等は実施できないでしょうか？	協議会当日にコメントします。